

# 感動する練習



今回の内容は私が30歳の時に、腰が痛くてほとんど眠れなく、どこの病院に行っても痛み止めだけの生活でした。痛みに耐えるだけで全く感動が出来ない自分に気が付いた時に、考えた内容です。

痛みに耐えるだけでいつの間にか感動が出来ない自分に気が付き  
(感動出来ない俺って人間として大丈夫?問題は無いの?)様々な利点と欠点を考え、感動出来る自分になろうと修正が始まったのです。



No.2

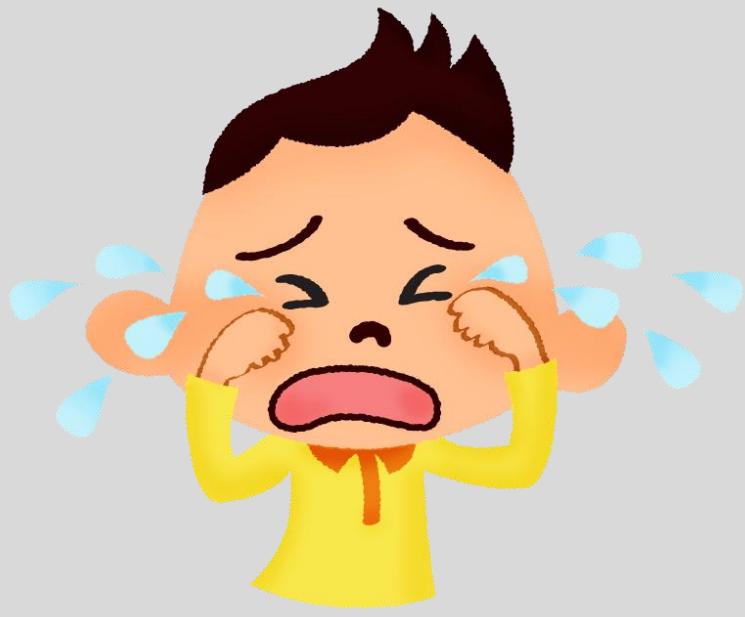


何故、感動が出来ない? 原因は?と考え、自分の過去をひとつひとつ思い出し、原因を探したのです。 原因は、相手の考え方や苦労も、どんな想いでやっていたのか、どんな努力をしたかなど、何も知らないのに、自分勝手な思い込みで「これはこうだよね。間違いない」と納得しているので、感動が出来ない自分がつくられたと気が付いたのです。 それに、相手の気持ちも分からなければ、心からの感謝が出来ない人もあるしね。

しかし、考えてみれば、相手の考え方も努力も、その人の想いも知らないのに、自分勝手な思い込みで決めつけるのは、典型的な自己中の考え方、発想ですよね。何も知らないくせに、勝手に決めつけるな！ですよね。感動出来ない人生など、詰まらないですね。



No.3



それから、相手の事を少しでも知ろうと情報を集め、どんな考え方？どんな想い？感情は？どうすれば良いの？などなど、様々な事を考える練習をしたのです。

その結果、様々な人の想いや感情、その人の努力など、様々な事が分かった瞬間、涙が溢れてきて「よく頑張ったね」と相手を称え、泣いている自分に気が付いたのです。この時から、相手の立場で考える事の大しさが少しずつですが、理解が出来るようになったのです。



No.4



問題は、感動が出来る人の欠点は、邪悪な自己中に(こいつはお人好しの馬鹿だから騙してやれ！奪ってやれ！)と寄生し、榨取や略奪される事だし、人が良いので奪われても、許してしまう事ですよね。この許してしまう事が、自己中達を増長させるので、何度も繰り返して犯罪をする人が多いのです。特に家族なら手加減なしに寄生し、略奪する人が多いので、気を付けてくださいね。

# 感動する練習

2025.10.26

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

